

事業所名

そらいろるーむ

支援プログラム（参考様式）

作成日

R8

年

1月

20日

法人（事業所）理念		「愛と感謝と奉仕」の心に徹し喜びと誇りを持つ							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所は利用者に対して、日常生活における基本的動作及び知識を習得し、集団生活に適応できるように適切かつ効果的な支援を行う。 ・事業所は、就学している利用者が生活能力の向上及び社会との交流が図れるよう、個々の精神状況並びに置かれている環境に応じて適切かつ効果的な支援を行う。 ・通所支援の実施に当たっては、利用者・保護者の必要な時に必要な通所支援の提供ができるようにする。 ・通所支援の実施に当たり、関係市町村他の関係機関との綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供を行う。 ・事業所の人員、設備及び運営に関係する基準その他関係法令等を遵守する。 							
営業時間		10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり なし		
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	就学前ー食事・整容・排泄・準備・片付けなど実施 就学後ー学習（宿題）・生活リズムを整える支援（おやつ、集団活動、自由時間、清掃）など実施							
	運動・感覚	粗大運動ー姿勢・移動・体づくり、ジャンプ・ボール・パラバルーン遊びなど実施 微細運動ーつかむ・ひっぱる・ひねる・つまむ・はめる・とおす・はる・ぬる・こする・描く・切るなど実施 体感を育てるー体をほぐす・多様な動き・マット・平均台・走る・跳ぶ・くぐるなど実施							
	認知・行動	就学前ー楽器・身体部位・色・比較・位置・分類・感情概念・時間概念・数・図形・空間など実施 就学後ー折り紙・工作・木工製作（過程を知る）・花や野菜を育てる（成長の仕方、四季ごとの種類を知る）・虫や生き物の観察（命の尊さ、自然についている）など実施							
	言語 コミュニケーション	就学前ー非言語（身振り、指差し、サイン、ジェスチャー）・言語（2語文、3語文、名詞、動詞、形容詞、オノマトペ、擬音など）・指示理解など実施 就学後ー文字を読む・文字を書く・文章を表現する・事実の読み取り・行動のコントロール・感情のコントロールなど実施							
	人間関係 社会性	アタッチメントの形成・模倣行動支援・ごっこ遊びから共同遊び・ルールのある遊び・自己理解とコントロール・集団スキル・園生活・学校生活・地域生活・社会的スキルなど実施							
家族支援		①【見立て】児童の発達／特性に関する状況・成果／相談・助言等 ②【計画】目標設定に関する意図・相談・助言等 ③【手立て】プログラム内容・意図・成果・助言等 ④【実行】補助・手法に関する相談・助言等 観察の機会提供や①から④などの個々の子どもに関する事項、支援内容と意図に関する説明・相談・助言などを実施			移行支援		インクルージョンに向けた取組の推進 ①事業所で支援し、修得した行動を園や学校、家庭などで同様の行動ができるように、一般化を目指した支援を行う。 ②インクルーシブの観点から地域社会の中で積極的に活動することを推進する為地域の公園、施設、講座等を活用し、集団活動を行う。 ③園や学校等との児童の心身の状況や生活環境などの情報の共有や支援の擦り合わせを行う。 ④連絡先や移行先の選択への相談援助や情報共有を行う。		
地域支援・地域連携		①併用事業所や園、学校との情報連携や調整、支援方法や環境調整の相談支援。 ②相談支援事業所や障害福祉サービスとの支援の連携 ③医療機関との情報連携や調整 ④他事業所との連携 ⑤行事やボランティア・職場体験の受け入れ等地域住民等の交流			職員の質の向上		・キャリアアップ研修、専門研修、課題別研修への派遣 ・虐待防止、身体拘束等の研修への派遣や内部研修の実施 ・法人、事業所の運営に関わる資格取得研修へ派遣		

主な行事等

☆外出支援にて社会資源を活用した社会体験や経験を活かした環境作り
☆他事業所や児童館との交流の機会提供
☆発達の成長に合わせた買い物体験、調理体験、社会体験活動
☆将来を見据えた社会的スキル修得、工場見学、障がい者支援事業所への見学